



優勝おめでとうございます！

太地町出身の宮坂厚希さんが主将を務められた私立智弁学園和歌山高等学校が、「第103回全国高等学校野球選手権大会」において、優勝しました。

主将としてチームを優勝に導き、また、コロナ禍において人々の気持ちが閉塞する中、社会と町民に勇気と感動を与えてくださった宮坂さんのその功績を称え、8月31日(火)、町長より表彰状を贈呈しました。

宮坂さんは、優勝後、町に戻ってきて改めて思うことは、「地元の方々など、色々な方々に支えてもらったおかげで優勝ができたと思うので、感謝の気持ちが強い。声援に応えられて良かった。」とし、今回の表彰について、「本当にうれしい気持ちでいっぱいです。」と話されました。

目次

令和2年度 太地町の決算……………	2
令和2年度 主要施策の成果……………	4
トピックス……………	10
議会報告……………	11
お知らせ……………	12
住民福祉課便り……………	16
くじらの博物館便り……………	18
保健衛生関係行事予定……………	20

令和2年度・太地町の決算

太地町の令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）決算がこの程まとめ9月に開かれた定例議会で承認されました。一般・特別会計を合わせた決算額は、歳入が55億400万5千円、歳出が52億2,520万5千円となりました。

限られた予算を有効に活用し、町民の皆様の生活向上につなげる努力は、今後も続けていきたいと思っております。

令和2年度の決算の概要をお知らせいたします。

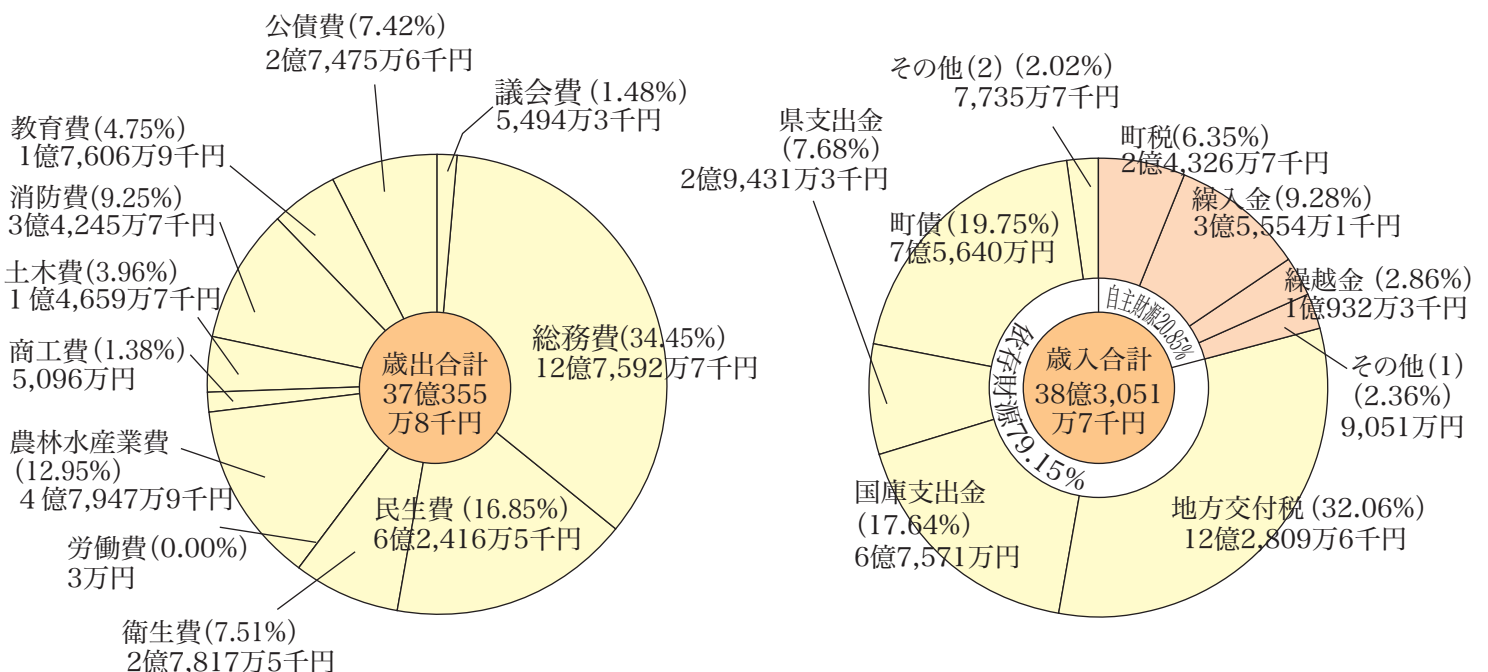
令和2年度 会計別決算状況

会計別	歳入	歳出	差引
一般会計	38億3,051万7千円	37億355万8千円	1億2,695万9千円
国民健康保険事業	5億771万3千円	5億307万4千円	463万9千円
公共下水道事業	4,309万5千円	4,096万2千円	213万3千円
くじらの博物館事業	5億161万9千円	3億6,283万1千円	1億3,878万8千円
介護保険事業	5億55万円	4億9,510万1千円	544万9千円
後期高齢者医療事業	1億2,051万1千円	1億1,967万9千円	83万2千円

企業会計	歳入	歳出	差引
水道事業	9,747万7千円	6,820万3千円	1,341万1千円

※企業会計の歳入歳出差し引き額の相違は消費税分です。

一般会計



《グラフの解説》

歳入を調達方法の面からみると、自主財源と依存財源の二つに分類されます。

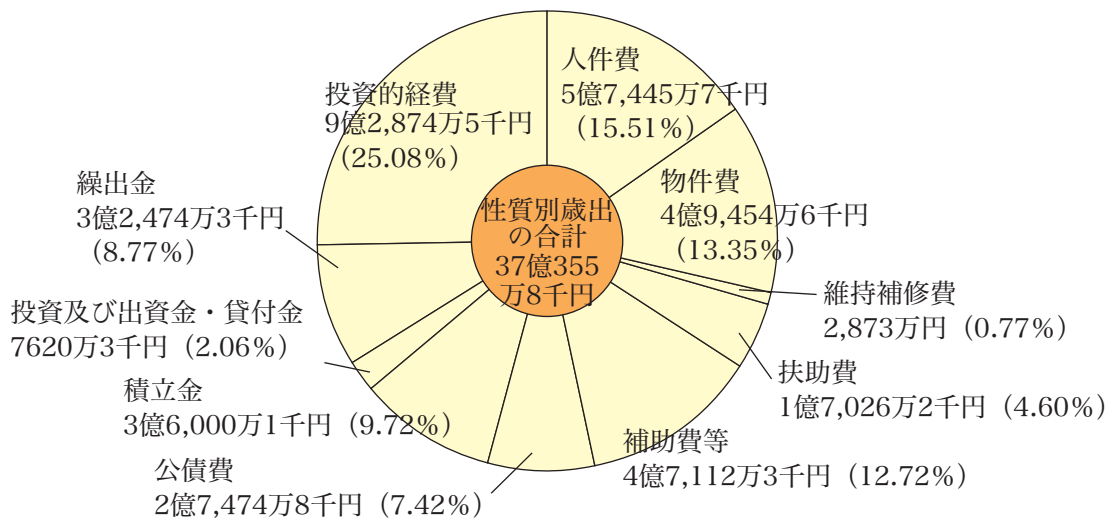
自主財源とは町が自ら徴収または収納できる財源で当町の場合、歳入の約21%を占めています。また、依存財源とは国や県から交付されるものや借入金などで、歳入の約79%を占めています。

その他(1)の内訳

分担金及び負担金	166万4千円(0.04%)
使用料及び手数料	1,186万4千円(0.31%)
財産収入	598万4千円(0.16%)
寄附金	3,979万6千円(1.04%)
諸収入	3,120万2千円(0.81%)

その他(2)の内訳

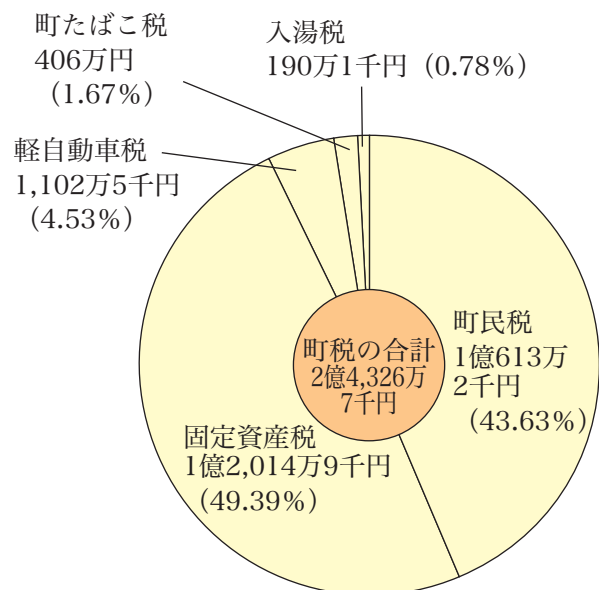
地方譲与税	1,017万5千円(0.27%)
利子割交付金	36万9千円(0.01%)
地方消費税交付金	6,026万円(1.57%)
環境性能割交付金	89万4千円(0.02%)
地方特例交付金	215万3千円(0.06%)
配当割交付金	143万7千円(0.04%)
株式等譲渡所得割交付金	161万5千円(0.04%)
法人事業税交付金	45万4千円(0.01%)



各項目の町税を住民基本台帳による人口で町民1人当りに換算すると、下記のようになります。

※住民基本台帳 人口 2,985人
(令和3年3月末現在)

町民税	35,555円
固定資産税	40,251円
軽自動車税	3,693円
町たばこ税	1,360円
入湯税	637円
合計	81,496円



令和2年度町債借り入れ状況

会 計	種 別	借入額 (千円)	令和2年度借り入れた主な事業	令和2年度末 現債額 (千円)
一般会計	一般公共事業債	38,600	駅舎防災複合施設整備事業	88,964
	一般単独事業債	11,600	駅舎防災複合施設整備事業	23,976
	臨時財政対策債	39,500		822,704
	減収補填債	1,800		1,800
	過疎対策事業債	525,500	ハード事業 ・(繰越分) 本浦冷蔵施設整備事業 ほか4件 ・清掃センター整備事業 ほか12件 ソフト事業 ・町営じゅんかんバス運行事業 ・地域ケア派遣事業 ほか6件	2,810,006
	緊急防災・減災事業債	131,900	・(繰越分) 消防タンク車購入事業 ・(繰越分) 防災行政無線デジタル化整備事業 ・中学校防災対策事業(避難所整備) ・暖海地区避難路整備事業	415,239
	都道府県貸付金	7,500	駅舎防災複合施設整備事業	7,500
	その他町債	0		187,595
	合 計	756,400		4,357,784

令和2年度 主要施策の成果

総務関係

会議などのオンライン化、例年実施している姉妹都市オーストラリア・ブルームへの中学生派遣交流事業の中止など、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図りながら各種事業を実施した。コロナ対策事業では、住民生活の安定を図るため、10万円の定額給付金事業に加えて、町独自の生活支援給付金事業、感染対策備品購入事業などを実施した。また、町のホームページのリニューアルによりセキュリティを強化し、コロナ関連の情報についても掲載した。

町営じゅんかんバス運行事業は、バス2台による運行体制を維持し、夏山地区については、引き続きタクシー券交付事業を実施した。

町の防災力強化・充実、住民の安心・安全の確保を目的として、防犯カメラを町内2箇所に設置するとともに、国・県の補助金を活用して耐震診断、耐震改修、家具類転倒防止対策支援事業、ブロック塀撤去事業を実施した。また、倒壊の恐れのある空き家等の解体撤去工事についても引き続き実施した。

企画関係では、第5次長期総合計画後期基本計画策定事業、森浦湾くじらの海計画推進に係る事業、森浦明神地区・三軒家地区の木々の伐採事業、駅前広場の舗装、町内道路への自転車走行ラインの整備やバイクラックベンチの設置、道の駅へ鯨の郵便ポスト設置など、町の魅力を高めていくための各種事業を行った。「くじらと自然公園のまちづくり構想」の一環として進める鯨類研究所支所整備事業については、実施設計を終え令和3年度より建設に着手する。また、コロナ禍において、くじらの博物館の事業を継続していくため繰出金を計上した。その他、ふるさと納税の推進を図るため事業を一部外部委託した。

旧グリーンピア南紀跡地の利活用については、コロナ対策として多目的ホールなど一部使用に制限し、屋外の園地や施設については、感染防止に配慮し一般に開放した。同施設内にある太陽寮については、継続して警察官及びくじらの博物館飼育スタッフの宿舎として貸し出した。

財政関係では、個別施設計画の策定、地方公会計に係る業務を行うとともに、財政の健全な運営に資するために財政調整基金、減債基金等への積立を行った。

税関係では、滞納圧縮のため延滞金の徴収及び滞納処分を積極的に進めた。

(単位：千円)

事 業	金 額	備 考
町営じゅんかんバス運行事業	22,202	じゅんかんバス、フリー乗降制バス
夏山地区タクシー券交付事業	7	
家屋等解体撤去事業	6,340	4軒(水ノ浦地区、小東地区、寄子路地区)
ホームページリニューアル事業	3,267	運用保守料含む

(単位：千円)

事業	金額	備考
個別施設計画策定事業	3,300	業務委託料
防災対策補助事業	1,584	家具類転倒防止対策1件、ブロック塀撤去2件、木造住宅耐震化促進1件
旧グリーンピア南紀維持管理関係	21,733	維持管理費（受水槽取替工事含む）
太平洋岸自転車道ライン整備及び看板設置事業	1,916	
バイクラックベンチ整備事業	2,804	
長期総合計画策定事業	2,020	第5次後期基本計画
くじらの博物館事業会計繰出金事業	84,900	コロナ対策
定額給付金事業（コロナ対策）	348,433	10万円給付、5千円・1万円給付（各1回実施）
基金積立事業	360,000	財政調整基金、減債基金、ふるさと創生事業基金

民生関係

社会福祉関係では、新型コロナウイルス感染症の影響による生活・経済対策の一環として、町民一人あたり5kgの米を配布した。

また地域福祉の推進を図るため、社会福祉協議会へ助成するとともに、地域のケアマネジメントを総合的に行うため、専門職員が派遣され、地域ケア事業を実施した。

高齢福祉関係では、高齢者が地域で安心して暮らすことができるよう、生きがいデイサービスや配食サービス事業、介護予防事業等を実施した。しかし介護予防事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、制限を設けた。

乳幼児医療対策事業は、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子ども達が安心して必要な治療を受け、健全に育成することができるよう、医療費を助成した。

ひとり親福祉事業についても、ひとり親家庭へ医療費を助成した。

障害福祉関係では、関係機関との連携を図り、安心して利用できるサービスの提供に努めた。

地域福祉センターの利活用については、町民の介護予防、健康づくり、生きがいづくりの拠点として展開するため、また食堂や公衆浴場の営業を行うため、昨年度開所したが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、開催中止や営業休止等の制限を設けた。

児童福祉関係では、子育てを支援するため、児童手当や在宅育児支援給付金、子育て世帯臨時特別給付金を支給した。

(単位：千円)

事業	金額	備考
社会福祉費	11,567	地域ケア事業委託料
	23,243	社会福祉協議会助成金
	38,357	国民健康保険事業会計への操出金
老人福祉費	2,452	緊急通報業務委託料
	300	生活管理指導員派遣事業委託料（介護保険事業）
	4,221	介護予防事業委託料
	929	理学療法士派遣事業委託料
	3,632	配食サービス委託料（介護保険事業）
	492	介護用品給付事業費（介護保険事業）
	3,800	老人福祉施設一部事務組合分担金
	10,336	老人福祉施設入所措置費
	93,386	介護保険事業会計への操出金
	73,670	後期高齢者医療事業会計への操出金
乳幼児医療対策費	5,767	乳幼児医療費、就学児医療費
ひとり親福祉費	1,245	ひとり親医療費

(単位：千円)

事業	金額	備考
障害者（児）福祉費	10,113	医療費（自立支援医療費・療養介護医療費・重度心身障害児（者）医療費）
	114,684	障害者（児）福祉サービス費
児童福祉費	1,282	紀南学園事務組合分担金
	23,905	児童手当
	1,050	在宅育児支援給付金障害福祉サービス費
	2,500	子育て世帯への臨時特別給付金

衛生関係

住民が「健康でありたいと願い行動する町」を目指し、各種検診や健康教育等の利用を促進している。疾病予防対策では、健（検）診の利便性向上、健（検）診の精度管理の整備に努めてきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、受診控え傾向にあり、健（検）診受診者は減少した。

新型コロナウイルス感染症による重症者の発生やまん延防止を図るため、新型コロナウイルスワクチン接種を円滑・適切に行えるよう、接種体制を整備（確保）に努めた。

清掃関係では、清掃センターの適正な運営を行い、施設の安全管理に努め、各設備の補修、補完を行った。また清掃センター整備事業は、ごみ処理を専門業者に委託し、施設はごみ積替施設とするため、翌年度の完成に向け、可燃ごみ積替設備改修工事設計、施設土留壁改修工事測量設計を行った。

し尿処理関係では、し尿処理施設の運営に要する経費の負担、浄化槽設置補助を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
予防費	7,562	予防接種費
	4,319	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費
母子対策費	1,503	母子保健事業費（健診・相談・健康教育等）
健康増進費	4,776	健康増進費（健（検）診・相談・訪問等）
塵芥処理費	2,860	可燃ごみ積替設備改修工事設計委託料
	5,401	施設土留壁改修工事測量設計委託料
し尿処理費	13,724	環境衛生一部事務組合負担金
	4,532	浄化槽設置費補助金
公衆便所管理費	1,059	公衆便所管理費

土木関係

生活道路の安全・安心な交通を確保するため、過年度の橋梁点検により修繕が必要と判断された橋梁の改修工事や、旧南紀園跡地の宅地分譲に合わせて道路拡幅や道路構造物の改修を実施した。それらを含めた、道路維持関連を2事業、道路改良関連を6事業実施した。また、本浦地区において、開水路を暗渠化し周辺土地利用の向上を図った。

都市計画法第18条の2に基づく市町村の都市計画に関する基本的な方針をまとめた、都市計画マスタープランの策定を実施した。

(単位：千円)

事業	金額	備考
道路維持費	2,945	神ノ浦道路改修工事
	612	本浦3号線道路維持修繕工事
道路改良費	9,605	常渡橋改修工事
	32,793	西地地区道路改良工事
	2,213	本浦地区道路改良工事
	2,918	町道向島海岸線道路改修工事
	1,741	町道舗装修繕工事
	748	大東地区側溝蓋改修工事

(単位：千円)

事業	金額	備考
河川総務費	11,088	本浦水路改修工事
都市計画総務費	5,937	都市計画マスタープラン策定業務委託

商工関係

商工では、南紀くろしお商工会への助成等により、商業の振興に努めるとともに、近年問題となっている消費者トラブルについては、その防止を図るべく啓発事業を行った。

観光では、新型コロナウイルス感染症対策のため、例年実施していたイベント（海水浴場・花火大会・くじら祭り）や観光客誘致キャンペーンなどが中止となった。吉野熊野国立公園熊野地域美化清掃協会の活動として、国立公園内の美化清掃を実施した。昨年度に引き続き、夏山園地及び燈明崎園地の整備を進めた。

(単位：千円)

事業	金額	備考
商工総務費	4,100	南紀くろしお商工会助成金
	361	公設市場負担金
	631	商工業活性化資金利子補給助成金
観光費	465	くじら浜海水浴場整備工事
	5,302	夏山園地整備事業
	4,900	吉野熊野国立公園熊野地域美化清掃協会分担金
	305	太地町観光協会助成金
	6,453	燈明崎園地整備事業

労働関係

労働者福祉の促進を図るため、新宮東牟婁地域労働者福祉協議会に対し、助成事業を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
労働諸費	30	新宮東牟婁地域労働者福祉協議会助成金

農林水産業関係

農林業、漁業の振興活性化を図るため各団体への助成事業を行い、鳥獣被害防止対策として、有害鳥獣の捕獲事業を行った。

水産総務費としては、太地町衛生管理型荷捌施設の排煙窓が塩害を受けたため改修を実施した。また、昨年度に引き続き、太地漁港向嶋護岸の機能を回復するための工事を実施した。本浦地区においては冷凍施設の建設工事を実施し、運用を開始した。

漁業振興費としては、毎年行われている稚魚放流事業として、平成25年度から行っているクエの放流事業を今年度も実施した。また、水産資源の増加並びに漁家収入の増大を図り、磯根漁場再生事業として藻場の造成、アワビ類種苗放流基質の設置と調査を行った。漁業の新たな担い手を育成する事業として、漁業担い手育成支援事業を実施した。

捕鯨対策費としては、わが国がIWC（国際捕鯨委員会）を脱退、2019年7月より商業捕鯨が再開され、捕鯨対策も新たな局面を迎えつつある中、関係機関と協力しながら、地域捕鯨を守り、商業捕鯨継続に向け取り組んだ。

(単位：千円)

事業	金額	備考
農業総務費	2,195	園芸作業員報酬等
	4,180	桑原の池廃止工事
花畑等整備事業費	608	植栽事業、沿道花壇の整備等
鳥獣被害防止事業費	1,176	鳥獣有害駆除報償費他
林業振興費	495	紀州材ベンチ製作委託料
	198	松くい虫薬剤散布駆除委託料
水産総務費	8,509	太地漁港向嶋護岸機能保全工事等
	2,365	衛生管理型荷捌施設改修工事
	406,543	本浦冷蔵施設建設工事
漁業振興費	499	クエ稚魚放流事業
	1,800	稚貝稚魚放流事業助成金
	560	磯根漁場再生事業助成金（藻場再生・アワビ）
	645	漁業担い手育成支援事業
捕鯨対策費	30	捕鯨を守る全国自治体連絡協議会負担金

消防関係

災害に強いまちづくりのため暖海地区、水ノ浦地区の2箇所に避難路を整備し、森浦地区においては、駅舎防災複合施設建設の本工事に着手した。今後、懸念される地震や津波による被害からまちを復興していくため事前復興計画についても事業を進めた。また、食料等の備蓄品、ドローン、炊出し器を購入するとともに、避難場所となる小東・森浦地区の2箇所の防災複合施設と暖海避難タワーに、地震による揺れで施錠された施設の鍵を取り出すことができる防災ボックスを設置した。

前年度から実施していた防災行政無線デジタル化工事、第4分団の消防タンク車の更新について完了した。

救急関係では、救急技術向上のため消防署主催のメディカルコントロール協議会への参加、新規隊員養成のため2名が専科教育救急科に入校し資格を取得、また、住民に対して応急処置、AED取扱い等の講習会を開催した。コロナウイルス感染症対策として、感染防御の徹底に加え、別室での宿直業務を行うため消防会議室の仕切り工事などを実施した。

(単位：千円)

事業	金額	備考
常備消防費	883	消防会議室コロナ対策（仕切り工事、洗濯機設置）
非常備消防費	3,169	消防関係備品（無線機、投光器、発電機、消防ホース）
	29,079	消防タンク車
災害対策費	2,522	備蓄品（非常食、コロナ対策備蓄品ほか）
	1,779	備品（防災ボックス、ドローン、炊出し器）
	17,034	避難路整備（暖海地区・水ノ浦地区）
	161,278	駅舎防災複合施設整備事業（令和2年度本工事）
	72,454	防災行政無線デジタル化整備事業（繰越事業分）

教育関係

本町は「かしこくて、丈夫で、やさしい子どもの育成」をスローガンとし、町の文化、伝統を学ぶ取り組みの充実、人を思いやる優しい心の育成、確かな学力の定着を目的に、地域と学校と家庭が一体となって教育行政を推進した。

児童福祉費では、太地こども園において平成30年度から0歳児保育を開始し、よりきめ細やかな保育の充実に努めた。また、給食費の無償化を実施した。

学校教育では、「確かな学力の定着」「豊かな人間性の育成」「地域に根ざした学校づくり」を基本方針としてきめ細やかな指導をおこなった。

小・中学校費では教具・教材費を無償化し、給食費に対し3分の2の補助を行った。

教育委員会事業では、平成18年度より和歌山県子どもの安全対策事業として、通学路セーフティネットの日が設けられ、学校教員、安全ボランティアの協力により実施した。

本年度は、COVID-19のまん延防止により事業の休止や中止を余儀なくされた。

小児生活習慣病予防対策事業、社会教育における生涯学習講座、公民館事業など、青少年健全育成事業としては、成人式、通学合宿など、保健体育では、くじら浜駅伝大会、市町村対抗ジュニア駅伝競走大会、小学校との合同運動会などを中止した。

また、文化財関係では、敷地や環境保護の整備に努めた。

教育委員会関係工事については、小学校、中学校、こども園などで、感染症防止関連工事を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
児童福祉費	91,737	太地こども園費
	1,200	学校教育指導員報酬
	1,838	青少年センター分担金
	4,631	外国青年招致事業費
小学校費	1,068	校舎校具等維持修理費(コロナ対策を含む)
	1,394	教具・教材費
	2,044	教材備品、図書、給食備品
	5,612	給食費補助金
	189	就学援助費
中学校費	3,262	校舎校具等維持修理費(コロナ対策を含む)
	1,339	教具・教材費
	2,327	教材備品、一般備品、図書、給食備品
	4,047	給食費補助金
	3,795	特別教室空調設備工事
	10,361	トイレ・生徒玄関関係改修工事
	200	就学援助費
社会教育総務費	1,055	カレンダー印刷製本費
公民館費	380	修繕費
	112	図書等購入費
	259	会議室イス購入費
保健体育総務費	445	スポーツ少年団活動助成金



9/27(月)~10/1(金) **町**や鯨文化をPR

鯨肉の消費拡大と捕鯨文化の理解を深めてもらうため、和歌山県庁において、鯨料理の提供及び捕鯨に関するパネル展示が開催されました。去年に続き、今年で2回目の実施となります。

和歌山県庁内にある、「きいちゃん食堂」では、鯨カツ定食と鯨カツ弁当の販売と、鯨ベーコン、さえずりの試食を太地町より提供しました。

県庁北別館では、太地町の捕鯨の歴史や、町の紹介パネルのほか、実物大のミンククジラが描かれた横断幕も展示されました。

9/9(木) **薬**物乱用防止教室

太地中学校において、薬物乱用防止教室が開催されました。

これは、本町の更生保護女性会の働きかけにより、2003年より始まった取り組みです。

この日は、大阪税関和歌山税関支署新宮出張所所長から、税関の仕事内容や、不正薬物の性質や危険性についてご講話いただきました。その後、屋外では、麻薬探知犬による探知の実演がありました。



10/6(水) **あ**おぞら体操再開

町内の各場所であおぞら体操を行いました。

約5か月振りの再開となりましたが、多くの方にご参加いただき「心も身体も元気でいよう」という気持ちであふれる内容でした。

この事業では、あおぞらの下、ラジオ体操や太地町オリジナルの健康体操を行います。どなたでも参加できますので、最寄りの場所へお気軽にお越しください。

※最終ページに日時や場所を掲載しています。

議 会 報 告

令和3年第3回太地町議会定例会

令和3年第3回太地町議会定例会が、9月13日に開会しました。

今定例会には町長から、人事案件2件、報告2件、条例の制定1件、補正予算5件、決算認定7件、その他1件が提出され、審議されました。

また、議員から意見書1件が提出されました。一般質問では、5名の議員から質問が行われ、町政一般について町の考えを問われました。

太地町固定資産評価審査委員会委員の選任

- ◎岡本宗明氏
- ◎三好通弘氏

報 告

- ◎健全化判断比率の報告
- ◎公営企業会計に係る資金不足比率の報告

条例の制定

- ◎太地町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の制定 【可決】

補正予算

- ◎令和3年度太地町一般会計補正予算（第5号） 【可決】
- ◎令和3年度特別会計太地町国民健康保険事業補正予算（第1号） 【可決】
- ◎令和3年度特別会計太地町介護保険事業補正予算（第2号） 【可決】
- ◎令和3年度特別会計太地町後期高齢者医療事業補正予算（第1号） 【可決】
- ◎令和3年度特別会計太地町都市計画公共下水道事業補正予算（第1号）

決算の認定

- ◎令和2年度太地町一般会計歳入歳出決算 【賛成多数で認定】
- ◎令和2年度特別会計太地町国民健康保険事業歳入歳出決算 【認定】
- ◎令和2年度特別会計太地町介護保険事業歳入歳出決算 【認定】
- ◎令和2年度特別会計太地町後期高齢者医療事業歳入歳出決算 【認定】
- ◎令和2年度特別会計太地町都市計画公共下水道事業歳入歳出決算 【認定】
- ◎令和2年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算 【認定】
- ◎令和2年度企業会計太地町水道事業会計決算 【認定】

その他

- ◎太地町過疎地域持続的発展計画の策定 【可決】

意見書

- ◎コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（案）

議員派遣の件

一般質問

※久原拓美議員

- 夏山地区の水道事業について
 - 古くなった施設の改築と今後について
 - 改築工事のための道路について
- 平見地区への道路新設計画について
 - 災害時のアクセス道路として
 - 平見地区の埋立計画への道路として
 - 自動車道路の残土利用の計画は
- 太地駅防災複合施設について
 - 備品について
 - 防災訓練について
 - 備蓄品について
- 回覧物について
 - 配布のあり方について
- 未来技術社会実装事業について
 - 計画の進捗状況について

※花村計議員

- 財政バランスについて
 - 令和2年度決算について
 - 今後の見通しについて
 - 小学校の移転について
 - 庁舎の移転について

※森岡茂夫議員

- 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ワクチン接種の実施状況について
 - こども園が臨時休園したときの対策について
 - 小中学校が臨時休校したときの対策について
 - こども園、小中学校の抗原検査の実施について
- 鳥獣被害防止計画について
 - 鳥獣被害防止計画について
 - 鳥獣被害の被害額について
 - 防護柵の補助事業について
 - 捕獲檻の個数について
 - 今後の取り組みについて
- 防災計画について
 - 事前復興計画策定の進捗状況と今後の予定について

- ②備蓄倉庫と備蓄品について
- ③地震火災の予防について
- ④土砂災害ハザードマップの更新について
- ⑤災害対策本部の設置訓練について

※筋師光博議員

1. 財政状況について
 - ①今後の財政運用でバランスをとるための重点施策はあるのか。
2. 災害対策について
 - ①各地区避難ルートの整備状況は、どうなっているのか。また、何年度までに完成予定であるのか。
3. 子育て世代への支援と今後の取組みについて
 - ①子育て世代への支援対策の強化と将来を見据えた教育ビジョンに向けた施策はあるのか。

※漁野尚登議員

1. 家屋解体後の土地利用について
 - ①太地町大字太地 3589-1 の土地利用について

2. 太地町の工事について
 - ①入札参加者選定基準について
3. 太地町の箱物について
 - ①（仮称）国際鯨類施設について
4. 町道について
 - ①町道平見1号線について

令和3年第5回太地町議会臨時会

令和3年第5回太地町議会臨時会が、9月30日に開会されました。

今臨時会には町長から、補正予算2件が提出され審議されました。

補正予算

- ◎令和3年度太地町一般会計補正予算(第6号) **【賛成多数で可決】**
- ◎令和3年度特別会計太地町都市計画公共下水道事業補正予算(第2号) **【可決】**

太地町 **生き生き** 情報コーナー

お知らせ

30歳から公務員を目指す!!自衛官(学生)等の募集案内

受験種目	応募資格	受付期間	試験日	試験会場
自衛官候補生	18歳以上32歳以下の男女	年間を通じて行っております	受付時にお知らせいたします	受付時にお知らせいたします
陸上自衛隊高等工科学校生徒	推薦 男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦出来る者	11月1日(月)～12月3日(金)	令和4年1月8日～1月11日(いずれか1日)	神奈川県武山駐屯地
	一般 男子で中卒(見込含)17歳未満の者	11月1日(月)～令和4年1月14日(金)	1次:令和4年1月22日～1月23日(予備日) 2次:令和4年2月5日～2月6日(いずれか1日)	1次:和歌山県内 2次:和歌山県内

【問合せ】就職や転職等をご検討の方は是非お問い合わせください。

説明会平日随時、自衛隊新宮地域事務所(新宮高校正門前) ※来場自由 電話:0735-21-3449

「税を考える週間」 ～税について\ちょっと/考えてみよう!～ 11月11日～11月17日

国税庁では、国民の皆様には租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報活動を実施しています。

今年の「税を考える週間」では、国税庁ホームページ内に「暮らしを支える税」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組について紹介しています。

また、「税を考える週間」の実施に合わせて、YouTubeの「国税庁動画チャンネル」や国税庁ホームページのインターネット番組「Web-TAX-TV」の最新情報などの各種情報をツイッターで発信しています。

詳しくは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。



インボイス制度・年末調整説明会のお知らせ ～新宮納税協会より～

令和3年分の年末調整のしかたや留意点等について、また、令和3年10月から登録申請がはじまっている「消費税インボイス制度」についてわかりやすく説明します。

- 【日時】① 11月18日（木）インボイス制度 13:30～14:00、年末調整 14:10～16:00
 ② 11月16日（火）インボイス制度 9:30～10:00、年末調整 10:10～12:00
 ③ 11月16日（火）インボイス制度 13:30～14:00、年末調整 14:10～16:00

- 【場所】① 那智勝浦町体育文化会館 那智勝浦町天満木戸浦 441-8
 ② 及び③ 新宮商工会議所 新宮市井の沢 3-8

事前予約制となっておりますので、参加希望の方は、必ず、電話でお申込み下さい。

【申込・問合せ】（公社）新宮納税協会 電話：0735-22-3698まで。

なお、緊急事態宣言等が発令されるなどで中止となる場合は、新宮納税協会ホームページでお知らせしますので、各自でご確認下さいますようお願いいたします。

令和3年度 各種講習日程表（12月～3月）

講習の名称	日時	場所	受講料等	受付開始予定
フルハーネス型安全帯使用作業特別教育（6時間）	12月1日（水）午前10時～	和歌山県建設会館 3F 会議室	¥8,670	11月1日（月）～
型枠支保工の組立て等作業主任者	1月26日（水）～1月27日（木）	和歌山県建設会館 3F 会議室	¥10,790	12月20日（月）～
コンクリート橋架設等作業主任者	2月8日（火）～2月9日（水）	和歌山県建設会館 3F 会議室	¥10,680	1月11日（火）～

- 〈注〉・講義時間は、何れも AM9:00～PM5:10（講義内容により、変更があります。）
 ・講習会の受付は、講習会開催の約1ヶ月前からです。
 ・受講の申込みは、受講申込書に受講料を添えて持参、または現金書留で郵送をお願いします。
 ・受講料等には、テキスト代が含まれています。テキスト代が改定された場合は、受講料を改定させていただきます場合があります。
 ・定員になり次第、締め切ります。申込者が少数の場合は、講習会を取り止めさせていただく場合があります。

〈問〉建設業労働災害防止協会 和歌山県支部 電話：073-436-1327 FAX：073-426-3987

防災・救急に関するお知らせ



お知らせ

防災対策への補助事業のお知らせ

①：家具等転倒防止器具の助成について

地震等の災害時における家具等の転倒・散乱による被害の防止・軽減を目的として、予算の範囲内において家具等転倒防止対策支援事業を実施いたします。

事業内容：住居の家具（洋服ダンス・和ダンス・整理ダンス・茶ダンス・食器棚等）に取り付ける金具及び取り付けに係る費用を助成（自己負担ありません）。1世帯あたり最大5組とし、助成は1世帯1回までとなります。（テレビ・冷蔵庫など家電は対象外となります。）

対象者：太地町の住民基本台帳に記録されている世帯で、かつ居住している世帯。ただし、過去に本事業で補助を受けられた方は対象外とさせていただきます。

申込期限：令和3年12月24日まで

②：感震ブレーカー設置促進事業補助金について

地震発生時に、自動的に電気の供給を遮断し、地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電から復旧したときに発生する通電火災を防ぐため、予算の範囲内において感震ブレーカー設置補助事業を実施します。

事業内容：感震ブレーカーの設置に係る費用の助成（限度額2万円）。感震ブレーカーの種類については、「感震ブレーカー等の性能評価ガイドライン（平成27年2月刊行）」に準ずるものとします。

申込期限：令和3年12月24日まで

③：ブロック塀等耐震対策事業補助金について

地震発生時におけるブロック塀等の倒壊などによる被害の軽減及び避難路の寸断を防ぐことを目的として、ブロック塀等耐震対策を実施する方に対して、予算の範囲内において補助を実施いたします。

事業内容：地盤面からの高さ60センチ以上の部分の撤去に係る費用の10分の9を助成。（限度額30万円）また、撤去後に軽量の壁等に改善する費用に対し、2分の1（限度額10万円）を助成いたします。

申込期限：令和3年12月24日まで（申込期間延長しました）

④：住宅耐震化補助について

住宅の耐震診断や耐震ベッド・シェルターの設置を支援する補助制度です。

対象となる住宅は、平成12年5月以前に建築された木造住宅で、地上階数が2以下でかつ述べ面積が200㎡以下の住宅です。

・耐震診断

木造住宅の住宅耐震診断士による診断が無料で受けられます。

・耐震ベッド・耐震シェルター設置

住宅の耐震より安価で、寝床や居住スペースの安全が確保できる耐震ベッド・耐震シェルターの設置費用の補助もあります。

対象：耐震診断の結果、耐震性を有しないと判断された木造住宅
設置費用の2/3を補助（補助限度額26万6千円）

申込期限：令和3年12月24日まで（申込期間延長しました）

いずれの補助制度も、予算の範囲内での補助とさせていただきますので、申込期限に達する前に受付を終了させていただく場合があります。

申込み・問い合わせ先・・・総務課 防災係 電話：59-2335

医療機関の案内について

◎救急車を呼ぶほどでもないが、どこの病院に行けばよいかわからない。こんなとき、救急医療情報センターでは24時間体制で、最寄りの医療機関を案内します。

和歌山県救急医療情報センター

救急車を呼ぶほどでもないが、どこの病院に行けばよいかわからない。こんなとき、救急医療情報センターでは24時間体制で、最寄りの医療機関を案内します。

～あなたの家庭とお医者さんをつなぐ救急ホットライン～

救急用電話番号 073-426-1199

※なお、歯科の診療時間外の案内・動物病院の案内は行っておりません

和歌山県救急医療情報センターをご利用する際の注意事項

- ・救急医療情報センターに電話される時は、メモ用紙とペンをご用意の上、住所または現在居られる場所、患者さんの氏名、年齢、性別、電話番号をお伝えしていただき、具体的な症状あるいは、けがの程度をオペレーターにお話してください。
- ・救急医療情報センターでは、最寄りの医療機関に連絡し、診療可能な医療機関の名称・電話番号・場所をお知らせいたします。
- ・紹介を受けたら、できるだけ早く受診してください。医療機関への到着が遅くなる場合や、何らかの都合で行かない場合も必ず電話をしてください。
- ・個人の症状等に基づく診断や医学的疑義に対する回答、優劣に基づく医療機関のご紹介は行っておりませんのでご了承ください。

◎夜間・休日に子どもが急病になったとき、すぐに病院に行った方がいいのか、それとも様子を見て大丈夫か、看護師（必要に応じて医師）が相談に応じます。

【電話番号】

- ・# 8000（プッシュ回線・携帯電話）
- ・073-431-8000（ダイヤル回線・IP電話）

【相談時間】

- ・平日・・・午後7時から翌朝9時まで
- ・土日祝日、年末年始（12/29～1/3）・・・午前9時から翌朝9時まで

※このダイヤルは、あくまで保護者の方々に助言を行うものであり、診断・治療や医療機関の紹介を行うものではありません。

医療機関の紹介は、「和歌山県救急医療情報センター」で行っています。



住民福祉課だより

感染症予防のために

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の感染症予防・拡大防止のため、マスクの着用や手洗いの徹底などの感染症対策に注意しましょう。

【どうやって感染するの?】

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症は、飛沫感染（ひまつかんせん）と接触感染の2つが考えられます。

(1) 飛沫感染

感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出され、別の方がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染します。

※主な感染場所：学校や劇場、満員電車などの人が多く集まる場所

(2) 接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえる、その手で周りの物に触れて、ウイルスが付き、別の方がその物に触ってウイルスが手に付着します。その手で口や鼻を触って粘膜から感染します。

※主な感染場所：電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど



◆外出後には必ず手洗いを行いましょう。

（石けんを使い丁寧に洗い、水気を十分にふき取ります）

◆咳エチケットに気を配りましょう。

（咳・くしゃみが出たらマスクを着用し、マスクが無い場合は、ティッシュなどで口・鼻を覆います）

◆十分な休養・栄養をとり、体力や抵抗力を高めましょう。

◆基礎疾患がある方、ご高齢の方は、人混みへの不要不急の外出を避けましょう。

みんなで
できる
予防対策

正しい手の洗い方



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



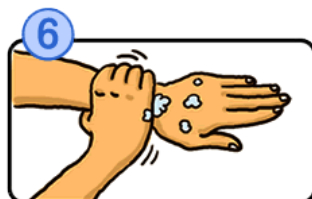
指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

浄化槽の維持管理と法定検査のお願い

浄化槽の使用については、○保守点検 ○清掃 ○法定検査が法律により義務付けられています。浄化槽の機能を十分に発揮させるためには、定期的な維持管理（保守点検・清掃）と検査（法定検査）が必要で、これを行わないと浄化槽の機能が低下し、放流水の水質低下や悪臭など、地域の水環境を悪化させる原因となってしまいます。

浄化槽をご確認の上、点検・清掃・検査を実施されていない方は、実施していただきますようお願いいたします。



- 保守点検** 4ヵ月に1回以上（浄化槽法第10条）
浄化槽が正しく機能しているかを点検し、消毒剤の補給をします。
回数については処理方式によって異なります。
※和歌山県知事の登録を受けた保守点検業者で行ってください。



- 清掃** 1年に1回以上（浄化槽法第10条）
汚泥の抜き取り等、浄化槽が正しく機能するようにします。
※那智勝浦町・太地町環境衛生施設一部事務組合（大浦浄苑）の許可を受けた浄化槽清掃業者で行ってください。



- 法定検査** 1年に1回（浄化槽法第11条）
放流水の水質検査、浄化槽の機能確認をします。
【法定検査申し込み先】
公益社団法人 和歌山県水質保全センター（☎073-432-6433）

浄化槽を使用しなくなった場合や浄化槽管理者に変更が生じた場合等は、届出が必要です。詳しくは、住民福祉課までお問い合わせください。

部落差別のない社会の実現に向けて

～11月1～30日は同和運動推進月間～

和歌山県では、令和2年3月に条例を施行し、行政、県民、事業者等が一体となって、部落差別のない社会の実現を目指して取り組んでいます。しかしながら、インターネット上に同和関係者等を忌避する書き込みなどがあり、県が把握した差別書き込みについてはプロバイダ等に対して削除依頼を行っていますが、削除されていないものもあります。

このような状況を踏まえ、より一層、インターネットを利用した部落差別の解消を推進するため、令和2年12月24日に、条例の一部改正を行いました。

県では、引き続き、部落差別の解消のための教育・啓発や、県民の皆さんからの相談への対応などに取り組んでいます。

県民の皆さんには、部落差別は許されないものであるという認識のもと、引き続き、部落差別の解消のための取組をお願いします。

【同和問題（部落差別）の相談窓口】

（公財）和歌山県人権啓発センター
TEL 073-421-7830 FAX 073-435-5421

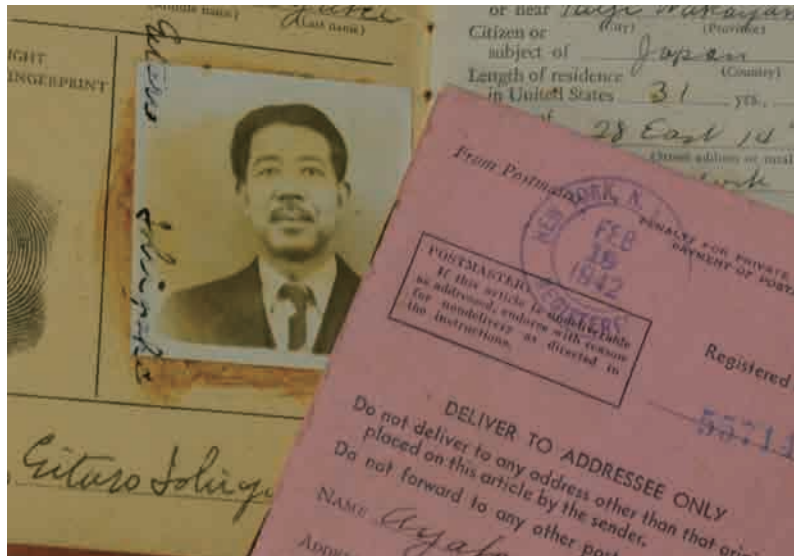
【お問い合わせ先】

和歌山県人権政策課
TEL 073-441-2561/FAX 073-433-4540



石垣記念館創立30周年

The 30th Anniversary of the Ishigaki Memorial Museum of Art



石垣栄太郎と石垣綾子の外国人登録証(石垣記念館所蔵)

外国人登録証

Alien Registration Card

ドイツに続いてソ連がポーランドに侵攻してヨーロッパが戦争に突入するとアメリカは戦慄し、人々は移民をより冷たい目で見えるようになった。1940年6月、米国議会は外国人の取り締まりを強化する外国人登録法、通称「スミス法」を制定した。外国人は速やかに郵便局へ行って指紋を押し、連邦政府のリストに自らを登録しなければならなくなった。移民局は、素行が悪くなければ密入国者でも国外退去を求めないので登録するように呼びかけるなど、すべての外国人を管理しようと躍起になった。

年末の登録締め切りが迫る11月のある日の朝、石垣栄太郎と綾子はマンハッタンの中央郵便局に出頭した。待合所は不安に震える移民でいっぱいであったという。係員は綾子の指をつかんでインクをたっぷり塗り、「ぐるぐるねじるように」登録カードに押しつけた。屈辱的で忘れ難い体験であったと綾子は記している。

それから一年が過ぎた1941年12月7日、日本海軍の機動部隊がハワイ真珠湾の米国海軍太平洋艦隊を攻撃すると、ルーズベルト大統領は敵性外国人の拘留を可能にする命令を次々に発した。ニューヨークでは日

系人の行動が制限され、エリス島にある移民局に連行される場合もあった。米国連邦捜査局の捜査員は開戦から数日後に栄太郎と綾子が住むアパートにもやって来た。資産凍結、カメラと短波ラジオの所有禁止などが言い渡されたが、二人が連行されることはなかった。

およそ二ヶ月後の1942年2月19日に大統領令9066号が発せられ、米国西海岸に住む日系人の強制退去が始まった。結果的におよそ12万人の日系人が強制収容所に入ることを余儀なくされたのだが、東海岸にいた日系人が退去を強いられることはなかった。その日、栄太郎と綾子は移民局に出頭を求められ、今度は指紋押捺に加えて顔写真を撮られ、身長体重、髪の毛の色やアザの位置にいたるまで記された外国人登録証を渡された。外国人はそれを常時携帯し、住所を変える際は5日以内に届けなければならない、許可なく旅行することは禁じられた。

異常なストレスがかかったためであろう。栄太郎は耳が突然聞こえなくなり、猛烈な吐き気と眩暈に襲われて寝込んでしまった。栄太郎の外国人登録証には「滞米31年11ヶ月」と書かれていた。



調査・研究への取り組み

博物館には、「収集・保存」、「調査・研究」、「展示・教育」という3つの大きな役割があります。「展示・教育」という役割は、皆さんの博物館利用と直結する部分ですので、イメージしやすいかと思います。しかし、その展示や教育が専門性の高い学術研究によって支えられている事実は意外と知られていないことかもしれません。くじらの博物館の調査・研究は、「クジラ」を主軸に歴史、水産、自然史、教育分野と多岐に渡って展開されています。今も昔もクジラと関わり続けてきた「太地」だからこそ、クジラと人との関わり方の歴史や生態をよく知り、クジラに関する新たな知見を増やしていかなければならないと感じています。今回は、その中でも特に生態学に関する分野の研究活動についてご紹介したいと思います。

当館は、町内でイルカ追い込み網漁業が営まれ、生体搬入の機会に恵まれていることなどから、国内最大規模の種数・頭数のクジラを飼育しています。また、入り江などの海面を利用した自然に近い飼育環境も特徴です。このような全国的にも珍しいフィールドに、魅力を感じてくださった研究者の方々と様々な研究に取り組んでいます。今回はその中から2つの共同研究を飼育員の目線から紹介します。

一つ目はクジラの種類による性格の違いを調べる研究です。方法は、性格に関する数十個の設問に飼育員が回答し、分析することで、種類ごとの好奇心や協調性などを数値化していくというものです。そもそも、「クジラにも性格があるの?」と思う方もいるかもしれませんが、毎日のクジラのお世話を通して、一頭一頭違うのはもちろん、種類によっても性格がありそうだと感じることがあります。例えば、バンドウイルカは比較的飼育が簡単で、順応性が高いと感じていました。一方、スジイルカは神経質で飼育が非常に難しいと感じていました。それが、調査と分析を通して、見事に数値化され、客観的にも説明できるようになったのです。その他にもクジラの性格が目に見えてわかるようになり、とても興味深かったです。

二つ目はクジラがなぜ長く潜ることができるのかを探る研究です。もともと陸上で生活していたクジラの祖先は、進化の過程で水中へ生活の場を移しました。そして、水中生活に適応するため、長時間息を止めて泳ぐことのできる体へと進化しました。潜水時、クジラの心拍数は下がるとい現象があり、これが長時間潜ることができる秘訣なのではないかと言われてはいますが、詳しいことはわかっていません。そこで、クジラの内臓や泳いでいる深さ、どのような動きをしているかなどを測定できる小型の記録計を使い、飼育下のクジラで実験することになりました。大学が開発した記録計には吸盤が着いており、クジラの内臓を傷付けずに装着することができます。しかし、装着した記録計をクジラが嫌がり、ジャンプなどで外してしまうこともあり、長時間の測定が飼育員としての課題でした。そこで記録計が怖くないものであると教えるため、徐々に慣れさせ、50分間連続して心拍数を測定することに成功しました。今回は生簀の中で実施された実験ですが、今後は森浦湾内の、より自然に近い環境でデータを得られるよう、協力していきたいと思っています。

これらの他にも多くの共同研究を行っていますが、新しい結果が出るたびに「まだまだクジラたちについて知らないことがある」と痛感させられます。私たち飼育員もクジラの生態を少しでも解明できるお手伝いができるよう、これからも調査研究に力を入れていきたいと思っています。



▲小型の記録計を装着するハナゴンドウ

《保健衛生関係 11 月行事予定》

※今後の新型コロナウイルスの流行状況により、変更する場合があります。

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
11月10日(水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	ふれあいルーム
11月22日(月)	成人健康相談(血圧測定)	14:15～14:45	森浦集会所
11月24日(水)	成人健康相談(血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		13:45～14:15	老人憩の家
		14:30～15:00	寄水集会所

※乳幼児健康相談は事前予約制となっていますので、ご了承ください。

※成人健康相談(血圧測定)で、検尿を希望の方は、ご自宅で採尿し、ご持参ください。

※森浦集会所で開催する成人健康相談(血圧測定)は、都合により時間が変更となっていますので、ご注意ください。

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
11月1日(月) 11月15日(月)	なかよし体操	13:30～14:10	東新集会所 ※平見、寄子路、水の浦、暖海地区の方
11月8日(月) 11月22日(月)	なかよし体操	13:30～14:10	東新集会所 ※大東・小東・新屋敷地区の方 森浦集会所 ※主に森浦地区の方
11月10日(水) 11月17日(水) 11月24日(水) ※3日(水)は祭日のためお休み	あおぞら体操	9:30～9:45 10:00～10:15 10:30～10:45	暖海ゲートボール場 森浦寺前(トイレ横) 平見消防屯所前
11月4日(木) 11月11日(木) 11月18日(木) 11月25日(木)	あおぞら体操	9:30～9:45 10:00～10:15 10:30～10:45	多目的センター駐車場 東の浜ふれあい広場 平見公園

※感染症予防のため、なるべくマスクを着用の上、ご参加ください。

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
11月17日(水)	特定・胃・大腸・胸部検診	7:30～10:00(受付)	多目的センター
11月21日(日)	特定・胃・大腸・子宮・乳・胸部検診	7:30～10:00(受付)	多目的センター
11月25日(木)	4か月児・10か月児健診	9:10～9:20(受付)	那智勝浦町福祉健康センター

※感染症予防のため、受付時間を変更させていただく場合があります。

G O A T
影…株式
み…社
れる日
氷河と
渓に認
て、3
域資源
の貴重
の北ア
います
して実
支援金
長野等
合、白
予…新
定…瀧
長野等
支…山
援…と
金…ス
を…キ
活…の
用…の
し…総
て…合
実…資
施…料
して…館
ます…



衛星測位システムを利用した氷体の流動測定、地中レーダーによる氷厚測定、セスナ空撮による質量取支観測等を行い、氷化過程や流動機構を分析・解明することで、日本の氷河の学術的な価値が高まることも期待されています。

調査は、令和2年度から3年間の予定で、新潟大学、白馬山案内人組合、白馬・山とスキーの総合資料館、長野県等の協力を得て、元気づくり支援金を活用して実施しています。

白馬からのお便り
姉妹都市「白馬村」コーナー

白馬沢・杓子沢・不帰沢の3つの雪渓の調査を実施しています

2019年に氷河であることが確認された唐松沢氷河に続き、氷河の可能性が高いとされる白馬沢・杓子沢・不帰沢の3つの雪渓の調査を実施しています。
(写真…杓子沢)

住民基本台帳
(令和3年9月末日現在)
総人口 2,957人
男 1,321人
女 1,636人
世帯数 1,568世帯
(前月比:総人口 3人減
世帯数 1世帯増)

飼い犬・飼い猫のフンの後始末は、飼い主が責任を持って行いましょう。
また、飼い猫以外には餌を与えないでください。

住民福祉課